

報道関係者各位

2023年7月3日
株式会社 神戸デジタル・ラボ

**開発者が考えた実践的なカリキュラムで学ぶ「セキュア開発トレーニング」提供開始
神戸デジタル・ラボの開発者が考える、開発者向けの教育で手戻りを減らす**

情報セキュリティサービスの提供やセキュア開発を推進する株式会社神戸デジタル・ラボ（兵庫県神戸市、代表取締役社長 永吉 一郎、以下 KDL）は7月3日、開発者が考えた実践的なカリキュラムで学ぶ「セキュア開発トレーニング」の提供を開始します。同時に、期間限定で第1回講座を無料でトライアル受講いただける企業を募集します。

■セキュア開発トレーニングとは

セキュア開発トレーニングは、EC サイトや業務システムなど、主に個人情報や機密情報を扱うシステムの開発者向けのサービスです。

開発チーム全員が共通認識を持ち、プロジェクトの初期段階から脆弱性を作りこまないセキュア開発の手法を身に付けることで、脆弱性の発見も早まり、リリース直前のコスト増加やスケジュール遅延を防ぐことができます。



■トレーニングで効率的に脆弱性を減らす

サイバー空間において、悪意のある攻撃者は守りが弱いところを突いてくるため、開発者全員が原理原則を学び、それに従って同じように開発できるようになる必要があります。多くの方が同時に受講いただけるようオンライン形式（最大100人まで）で実施します。

※トレーニング実施後、当日に参加できなかった方や社内の他の開発者にもご活用いただけるよう、講義の録画や使用した資料をご提供する予定です。

■基礎からシステム実装時の具体的な設定、制御の方法を学ぶ

なぜセキュア開発に取り組むのか、まず何から始めればいいのかといった基礎から、システム実装時の具体的な設定や制御の方法、その必要性などについて学んでいただくトレーニングです。

テーマごとの講義や質疑応答に加え、途中何度かの理解度テストを実施し、受講者がどれくらい理解できているのかを評価しながら進めます。

■リリース前の指摘が30%減の実績

このトレーニングは、KDLが自社の開発者向けに実施するトレーニングをベースに提供しています。KDLでは、トレーニングを開始した1年後に、リリース前の脆弱性診断での指摘事項が30%減りました。リリース前の診断で問題が見つかり、対応は後手後手になってしまいます。トレーニングを実施し、早い段階から脆弱性を意識した開発ができるようになることで、成果物の品質の確保が期待できます。

これからトレーニングを受けていただく企業の開発者様にとって、多くの気づきと知識を得ていただければと思います。

■サービス概要

対象者 : EC サイト、業務システムなどを開発する企業の開発者

受講時間: 全 8 時間

※原則、8 時間×1 回。4 時間×2 回、2 時間×4 回での実施も対応可能です

但し、初回実施後 30 日以内にすべてのトレーニングを受講いただける場合に
限ります

場所 : オンライン

受講者数: 最大 100 人

受講料 : 別途お見積りさせていただきます

※第 1 回講座の無料トライアルを受付中

※お客様の業務内容や開発者スキルレベルに応じたトレーニング内容のカスタマイズも承ります。

※トレーニング実施後、当日に参加できなかった方や社内の他の開発者にもご活用いただけるよう、講義の録画や使用した資料をご提供する予定です。

※第一回講座の無料トライアルは、予告なく終了となることがあります。

■サービスページ（お申込みはこちら）

<https://www.kdl.co.jp/service/secure-training/>

■セキュア開発トレーニング座談会はこちら

<https://www.kdl.co.jp/blog/2023/07/kdlnowpress-32.html>

【会社概要】

会社名 : 株式会社 神戸デジタル・ラボ

代表者 : 代表取締役社長 永吉一郎

所在地 : 〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町 72 番地 新クレセントビル

設立 : 1995 年 10 月

資本金 : 5,000 万円

従業員数: 163 名 (2023 年 6 月現在)

URL : <https://www.kdl.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】※取材など随時対応しますので、お気軽にお問い合わせください。

株式会社 神戸デジタル・ラボ

担当 : 広報室 大野 北岡 岩井

電話 : 078-327-2280 (テレワーク推進企業です。メールでご連絡いただけますと幸いです)

E-mail: info@kdl.co.jp